

7月号

## リーゴ正保保育園だより

令和5年7月6日発行 No.100

一般財団法人こども財団 リーゴ正保保育園

園長 斉田 由紀

まだ梅雨明けしていませんが、雨が降っていない時はプール、水遊び、泥んこ遊びを思いっきり楽しんでます。これから夏本番！子どもたちの元気ある姿が目に見えます。

さて、今年度、園庭に植わっている『実のなる木』が大豊作でした。園で採れたのは、ジューンベリー、梅、ヤマモモ、スモモです。『梅』は梅ジュース、『スモモ』はジャムにしました。『ジューンベリー』、『ヤマモモ』は綺麗に洗ってそのまま食べたり、おままごとの材料にして楽しみました。今回、子どもたちに人気の『ヤマモモ』について、どんなフルーツなのかをお伝えしたいと思います！門扉の横に植わっている『ヤマモモ』。味は桃のような優しくて爽やかな風味はありませんが、甘い中にも酸味もあり、とてもジューシーです。実が赤黒い色になれば、完熟しているので美味しくいただけます。真ん中に種があります。『ヤマモモ』には、アントシアニンやブドウ糖が多く含まれています。アントシアニンには強い抗酸化作用があり、生活習慣病やがんの発症を防止する事にも繋がります。また、老化や肌の美容効果も期待できます。ブドウ糖は人間の体の脳を動かす為のエネルギー源です。来年、機会があればお子様と一緒に摘んでみてくださいね。



### 7・8・9月の予定

- \*7月 3日(月) プール開き
- 5日(水) ウォーレン先生の英語
- 7日(金) セタまつり  
(既製品の笹を持ち帰ります)
- 10日(月)~18日(火) クラス懇談会
- 19日(水) ウォーレン先生の英語

- \*8月 12日(土)~16日(水) お盆休み保育協力期間
- 31日(木) プール閉め
- \*9月 5日(火) 内科検診(園医さんのご都合で変更になる場合があります。)
- 9日(土) 夏まつり(今年度から保護者参加の開催)

~お盆期間の保育について~

- ※8月 12日(土)、17日(木)簡易給食
- ※8月 14日(月)~16日(水)お弁当  
(この期間は市場もお休みにになります。お仕事がお休みの場合、お家での保育のご協力をお願いいたします。)

行事についての詳細は、改めて連絡いたします。

~クラス懇談会~

- 7月 10日(月)もも組 11日(火)すもも組
- 7月 12日(水)うめ組 13日(木)きく組
- 7月 14日(金)らん組 18日(火)さくら組



昨年度分までの保護者会費の中から園庭で遊べる物を購入させていただきました。  
ありがとうございました。

# ももぐみ 7月

寝返りが上手になったり、ずりばいやハイハイ、つかまり立ちができるようになったりとたくさんの成長が見られます。近頃は、「〇〇しようか？」と声をかけると、両手を上にあげたり、体を揺らしたりして、全身を使って「やりたい！」という気持ちを表現してくれ、かわいい姿に笑みがこぼれてしまう毎日です。

## 食べるの大好き！



自分で  
食べるよ！

上手に  
もぐもぐ！

給食の時間が大好きな子どもたちは、「早く食べたい！」と体を揺らしてアピールしてくれます。月齢の大きい子は、おやつを自分で握って食べられるようになり、嬉しそうです。

## 感触遊び

### ☆ウォーターベッド



圧縮袋に水を入れて、遊びました。はじめは「何これ？」と不思議そうな顔をしていましたが、冷たい感触や寝転がってゆらゆらと揺れる心地良さを楽しんでいました。

### ☆手形スタンプ



真剣な表情  
がかわいい  
です!!

### ☆絵の具遊び



パンパン！  
叩いちゃお◎

手に絵の具を塗ると、「何するの？」と手をじっと見ていました。嫌がって泣いてしまうかも…なんて思っていたのですが、感触が気持ち良かったのかにっこり笑顔も見られました♡

画用紙と絵の具、洗濯のりを子どもたちが大好きなビニール袋に入れて、遊びました。手で触ったり、パンパンたたいたり、ぐちゃぐちゃと握ったり、振り回したりして楽しんでいました。絵の具の色が混ざるのを不思議そうな顔で見ている姿がかわいいです。

### ☆おねがい☆

プール遊びが始まりますので、着替え、水着、タオル、オムツをビニール袋(プールバッグも可)に入れてお持ちください。全ての物に記名をして下さい。よろしくお願い致します。

◎ 手形スタンプはスイカに、絵の具遊びで使った画用紙は織姫、彦星の着物に変身し、七夕飾りにしました♪

7月のクラスだよ！

すもも組

雨が多く蒸し暑かった6月は様々な感触遊びをして楽しみ、太陽が出た日には泥んこ遊びをしました。園庭にできた水たまりに喜んで入っていく子どもたち！泥んこになることにへっちゃらで、足踏みやジャンプをして泥水が跳ねるのを楽しんでいました。

また、涼しい日には公園で体を動かしに行きました！



どろんこ遊び



鉄棒でぶら～ん

足型スタンプ



初めて足型スタンプをやりました！絵の具の感触に驚きつつも、みんな上手にペタッと足型をとることができて喜んでいました☆







梅雨はまだまだ続いています、少しづつ暑くなる日々が夏の訪れを感じさせてくれます。7月は子どもたちも楽しみにしているプール遊びが始まります。水と仲良くなって暑さを吹き飛ばして遊ぶ姿が目に見えます。雨上がりの泥遊びとは違う水とのふれあいを楽しみたいと思います。さくらぐみは年長児のイベントのひとつであるお泊り保育(7月21・22日)もあります。保育園での最高の思い出になるように子どもたちと一緒に考えていきたいと思っています。

きく

手あそび・歌

雨で外へ出れないとき、CDで曲を流して手あそびをしました。保育者の真似をして踊ったり、自由に表現したり、外へ行けなくても歌でストレス発散です。



外遊び・水あそび・色水あそび

日中は暑くて水なしでは園庭にいられない子どもたち。大胆に触れたい子はたらいの水で・あまり濡れたくない子は上手に手先を使って色水づくり。たくさんやまももが生ったのでいろいろな遊び方ができました。



笹飾りづくり(絵の具)

使い方をよく聞いて、こぼさないように・垂らさないように・よく見て上手に使ってくれました。絵の具がにじんでいくのが楽しくて、まだやりたい!といくつも作りました。



自分でかんがえたんだ!木にひもも繫いでタイヤにくっつけて・・・つかまってるわけではないよ

粘土遊びもいろいろな形が作れるようになりました。友だちと一緒に作るのも楽しい~

ばあ!!  
!

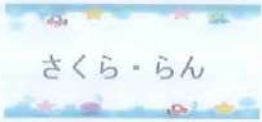


ござも子どもたちには遊び道具に変身!かくれんぼしよう~

ごちそう作っていただきまーす!机いっぱいにかいれいに並べて、飲み物も用意しているんです!

椅子を使って高く積み上げることにはまっています。自分たちと同じくらいの高さの恐竜?が完成!作り上げた後の表情は最高です。

保育士の膝に乗ってバスごっこ遊び~がたがた揺れて楽しい~



さくら・らん

### 玉ねぎ堀り

ハイタッチ！で挨拶  
(▽▽)



とれた〜！

先生の畑で玉ねぎの収穫体験をさせていただきました。掘り方を教わり競争のように掘ります！大きい、ちいさいの。それぞれ子どもの性格に合った大きさが掘れるので驚きです。帰りは毎年のように重たい〜と(笑)言いながらも頑張って持って帰ってきました。



玉ねぎの皮をむきます包丁で切っていると目に染みて涙がでてる子もいました。



### クッキング

さくらぐみは掘ってきた玉ねぎをつかって調理体験をしました。包丁の使い方を調理の先生に教わります。



らんぐみの一部の子はどうしてもやりたくて、ちょっとだけ飛び入り参加をしました。さくらぐみの子が炒めてくれた玉ねぎはらんぐみの子も試食しましたよ

切った玉ねぎはホットプレートで炒めて、ケチャップ、マヨネーズ・塩・醤油、好みの味付けで食べました。



クッキーづくり

今年から再開した保護者参加。6月の保育参加ではクッキーづくりをしました。生地は調理先生が用意してくださり、子どもたちは型抜き。いろんな形にどれにしようかなと選びながら作りました。丸めて伸ばして型を抜く。粘土遊びの感覚かな。作ったクッキーは特別に給食の後に食べました。(その日の給食はいつも時間かかる子どもクッキーを食べたくてめちゃくちゃ早かったです。)



虫を探したいと雨が降った日に園庭へ。雨の中、カッパを着て鬼ごっこやサッカーもしました。一人の保育士のように子どもたちに接して下さった保護者のかたに感謝です。



ブランコも立ちこぎができるように・・・気持ちいいね～



遊びの中から

収穫したヤマモモは洗って食べたり、色水遊びに・・・



干してあったブルーシートが風でふわり。最初は干しなおしてくれていましたがいいこと思いついた！キャンプしようよ！とキャンプごっこが始まりました。木に引っ掛けたりしてテントができました。

脚立を使ってやまもも採りに挑戦！ちょっと怖いけど・・・おいしいやまもも採るよ！

正保南公園のうんていも上まで登っちゃいます！見ているほうがドキドキです！



鉄棒もこんなことができるんだよ！ひこうきみたい？

ひらがなはマグネットが好きで文字を作りながら覚えていきます。



シーソーもバランスが大事。向かい合ったらバランスとれるかなあ

らんぐみの子もさくらぐみの子も一緒に遊ぶことが増えてきました。虫探しも一緒に・・・捕まえたよと公園に声が響きます。

落ちないように手を繋いで・・・ここは海だからね～場面を設定して遊びます。



保護者の方々とお話の中で私たちが改めて保育を振り返るエピソードを紹介します。子どもたちが石を投げる理由について。石を投げているのを見て、大人は危険なという認識から投げることを止めたいと思います。そこで子どもなりの理由を聞いて理解してあげられているのか？ある子どもは、高いところの壁に虫がいたから、石で捕まえようと思った。またある子はボールが3つしかなくて自分が投げるものがなかったから、石を投げた。子どもたちなりに様々な理由があります。「行動には意味がある」その理由を受け止めることができていますか？子どもの思いを受け止め大人の願いを伝える。難しいことですが大人の願いばかり伝えすぎていないか？子どもの思い「そう思っていたのね」と受け止めてから大人の願い「でもね・・・危険なことだから違う方法を一緒に考えようか？」と止めるだけではなく違う方法を一緒に考えていける。様々な角度から物事を見ている子どもたち。大人もそうですが一人ひとり考え方も違います。大人の願いだけではなくそういう考え方もあるねと受け止めることで、大きくなってからも柔軟に考えていける力がつくように思います。改めて日々心掛けて子どもたちと関わっていこうと思いました。

